

きいたかしの新たな仕事

# 文部科学大臣政務官を拝命

第一次野田内閣において、私きいたかしは9月5日付で文部科学大臣政務官を拝命いたしました。

国政を志してから丸14年、政治行政の立場からの教育改革を目指して活動を続けてまいりましたが、ついに文部科学省での仕事をする機会をいただけることとなりました。それもこれもふるさと北九州での政治活動を始めて丸9年あまり、かげに日なたに、苦しい時こそ支えていただいた地元支援者の皆様のおかげ様でございます。心から御礼申し上げます。

文部科学行政の中心に押し上げていただいたこれからが本番です。まず、「教育・科学技術・文化・スポーツ」といった観点からの東日本復興、「子どもたちへの放射能の影響対策などの原発事故対応」などを引き続き与野党を超えて急がねばなりません。

また、学力低下、いじめ、若年者就職、ポストドクター対策、先端科学技術開発、もんじゅなどの原子力対応、トップアスリート並びに地域スポーツ育成などその他の課題も山積しています。



## 衆議院議員 きいたかし(城井 崇) 38歳のプロフィール

1973年(昭和48年)北九州市門司区生まれ。田野浦小、早鞆中、門司高。北九州予備校(2浪)、京都大学。松下政経塾、前原誠司氏(前外務大臣)秘書等を経て、衆院選に初挑戦。比例九州にて初当選。05年衆院選で60,662票をいただくも惜敗。4年間の政治浪人後、09年衆院選に再挑戦、123,312票をいただき、小選挙区当選で国政復帰。現在、野田内閣において文部科学大臣政務官を務める。衆院予算委理事、衆院文部科学委員、衆院青少年特委理事。民主党外交安全保障調査会軍事的安全保障分科会座長補佐、民主党子ども男女共同参画調査会事務局次長等を歴任。他に、民主党カネミ油症対策を進める議員連盟幹事長、民主党港湾振興議連事務局次長、道州制懇話会(超党派)事務局次長など。  
好きな食べ物: ラーメン 気になること: 我が国の当面の安定的な電力需給



就任後の副大臣・政務官共同記者会見挨拶の様相(一番左がきいたかし)

私自身としては、これまでこだわり持って学んできた以下のことを特にがんばりたいと思います。

- ・教師の腕を磨く実践的な研修の充実
- ・人と触れ合う入り口を開ける不登校対策
- ・新たな経済成長につながる最先端の科学技術開発への官民投資の促進

人と技術が輝く我が国日本にしていくことによって、新たな成長と発展への希望を必ずや見出せる。我々は再び世界に冠たる国となっていけると確信しています。

「世界が振り返る教育・技術立国へ」私が掲げた3つの目標の一つです。実現のため、力を尽くして頑張りますので、皆様の応援よろしくをお願いします。



衆議院議員

このチラシを配って下さる方を募集中!

# きいたかし

## 城井 崇レポート2011.8-9

野田新政権発足にあたって

# 聞く耳のあるリーダーに

皆様こんにちは。衆議院議員のきいたかしです。皆様のおかげ様で国政復帰させていただいた、政権交代の総選挙から丸2年余となりました。国難、非常時という厳しい最中に様々な形で支えていただき本当にありがとうございます。私は220日に及んだ通常国会を走りぬいて、衆議院予算委員会理事として大震災の復旧・復興、原発収束、円高・株安・デフレなどの経済対策などに全力で取り組んでまいりました。

また、お会いした折や国政報告会、電話、ファックス、メール、ウェブなどを通じていただいた多くのご意見や叱咤激励にも合わせて御礼申し上げます。

## 民主党代表選挙と新首相誕生

第2次補正予算、特例公債法案、再生エネルギー法案の可決成立を受けて菅直人内閣が退陣。民主党代表選挙が行われました。

私は、国民の希望と日本の元気を作るため、復興、原発事故収束、経済対策を優先すべき、与野党協力と党内の挙一致体制を積極的に作るべきとの立場から前原誠司さんを応援しました。

8月29日に行われた代表選挙では、私は1回目は前原誠司さん、2回目は野田佳彦さんに一票を投じました。結果として野田佳彦さんが民主党の新しい代表に選ばれました。30日に行われた衆議院、参議院の各本会議



候補の演説を聴ききいたかし

において、野田佳彦さんが首相に指名を受けられ、第95代首相に就任されることとなりました。

野田首相には、ぜひ聞く耳のあるリーダーになっていただきたいと思います。厳しい経済状況とともに、政治行政への厳しい国民の眼差しを胸に刻み、国民の方を向いた政治を行ってもらえるよう、私もあらゆる立場で野田新首相をしっかりと支えます。

国難を鑑みて政治空白を短くするとの考えから、今回の民主党代表選挙は党所属の国会議員による投票ということになりました。本来でしたら党员・サポーターにもしっかりと関わっていただいた上での代表選挙を行うのが筋です。野党の代表を選ぶのではなく、与党第一党の代表、すなわち首相候補を選ぶのと等しいからです。今回のことも教訓に代表選挙規則の改正を視野に今後訴えていきたいと思っています。(裏へ続く)

## きいたかし後援会事務所

●北九州事務所  
〒802-0072 北九州市小倉北区東篠崎1-4-1-201  
TEL.093-941-7767 FAX.093-941-5535

●東京事務所  
〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館808号室  
TEL.03-3508-7138 FAX.03-3508-3438

▼きいたかしのブログをご覧ください

きいたかしブログ 検索  
きいたかしのブログはホームページからも入れます  
●ホームページ http://www.kiitaka.net/  
●メール smile@kiitaka.net



きいたかしの携帯ブログです



(外面続き)  
今私が訴えていること

このたびの代表選挙等を通じて、私が今訴えているのは主に三点です。

- ・政策方針の優先順位を「復興」、「原発事故収束」、「当面並びに将来のエネルギー・電力確保」、「円高・株安・デフレ脱却を念頭に置いた経済対策」に置くこと、
- ・衆参ねじれ国会の下でも与野党協力を組める環境づくりに努めること、
- ・古い政治に後戻りすることなく挙党一致体制を確立すること

特に、政策実現に向けて与野党や与党内で足の引っ張り合いをしている余裕はこの国難の時期にはないことを主張しています。

また、中間派も巻き込んだグループ横断のネットワークである「メロスネット」を結成、世話人の一人として多くの皆様から頂く声を取りまとめて、各代表候補に申し入れを行いました。

具体的には以下の内容です。(私はこの内容の提案者の一人です)

- 1 今後2年の間で、党改革を行い、国民の信頼を回復すること。
- 2 民主党内や永田町ではなく、国民に向かって政策の発信を行いかつ代表及び執行部が自らの発言・行動に責任を持ち、その結果責任を負うこと。
- 3 『国民の生活が第一』とする民主党マニフェストの実現に関し、衆参のねじれ国会の状況や震災の復興、原発事故の収束等状況の変化を踏まえてそこに込めた理念を実現すること及びそのための体制を整えること。
- 4 今夏の代表選挙を通じて、結果の如何に関わらず、最終的には一致結束し、人事等を含めて党内融和に最大限努める事。

今後野田新体制を支えるにあたって、以上のことを念頭に頑張ってもらいたいと思います。

一昨年に政権を変える選択を国民の皆さんにさせていただいてから丸2年。今度こそ、今度こそ皆さんの思いと期待に応えるために、国民の希望と日本の元気を作るべく、厳しい声にこそ耳を傾け、一つひとつ力を尽くします。今後とものご指導をよろしくお願いいたします。

### 個人献金中心の政治の実現を！

## ワンコイン維新くらぶで きいたかしを育てよう！

今後、政治活動にかかわる資金は個人献金中心に切り替えていくべきです。政治を国民の手に取り戻す新しい政治参加の「北九州スタイル」として取り組み、全国に発信しています。政治家きいたかし個人の活動を支えるため、個人個人がワンコイン 500円を毎月会費として納めていただき、特定のどこからも、誰からも、しがらみなく自由な政治活動をできることを目指します。

詳しくは、きいたかし後援会事務所 (093-941-7767) まで。

少人数での国政報告会  
国政に一言言いたい、聞きたい方、ご一報ください。日程調整の上、ご自宅、職場、公民館など、代議士本人が伺います。

ポスター掲示  
自宅、会社、ビル、駐車場などポスター掲示のご協力をお願いします。

詳しくは、  
きいたかし後援会事務所  
(093-941-7767) まで。

### 写真で見るとかしの活動報告(7~8月)



各區でミニ国政報告会を開催



小倉祇園太鼓で自見大臣、小川知事と



門司・甲宗八幡宮の夏越祭に参加



国土交通大臣に港湾予算充実を要望



田野浦盆踊りで故郷の皆さんと踊る



参与を務める板櫃川の川まつりに参加



事業仕分け逃れした国の事業を追及



大雨となったまつりみなみに参加

### 仲間と実現を目指すきいたかし つの目標

世界が振り返る教育・技術立国へ！ 税金を大切に使う日本に！ 北九州の元気を日本の元気に！